

KHネオケム株式会社 統合報告書

“KH Neochem Report 2021” 正誤表

お詫びと訂正

2021年7月発行の“KH Neochem Report 2021”において、
記載内容に一部誤りがございましたので、訂正いたします。
原因はデータ集計ミスによるもので、再発防止を徹底してまいります。
関係各位にご迷惑をお掛けしますこととお詫び申し上げます。

訂正箇所 1

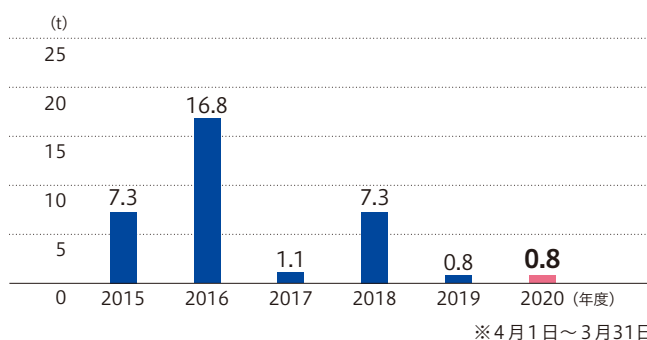
P17 財務・非財務ハイライト 最終埋立処分量グラフ

【誤】

グラフ縦軸の単位 (t) : 0・5・10・15・20・25

2015年度	7.3t
2016年度	16.8t
2017年度	1.1t
2018年度	7.3t
2019年度	0.8t
2020年度	0.8t

最終埋立処分量

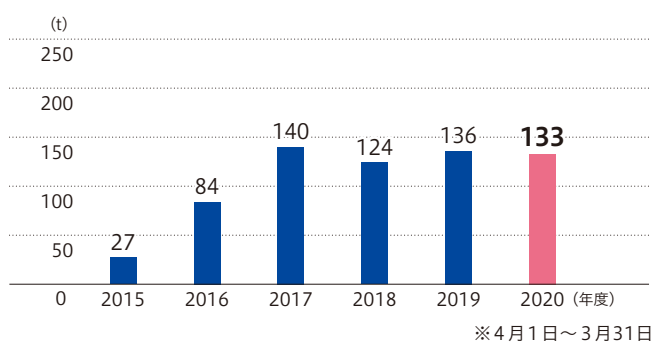


【正】

グラフ縦軸の単位 (t) : 0・50・100・150・200・250

2015年度	27t
2016年度	84t
2017年度	140t
2018年度	124t
2019年度	136t
2020年度	133t

最終埋立処分量



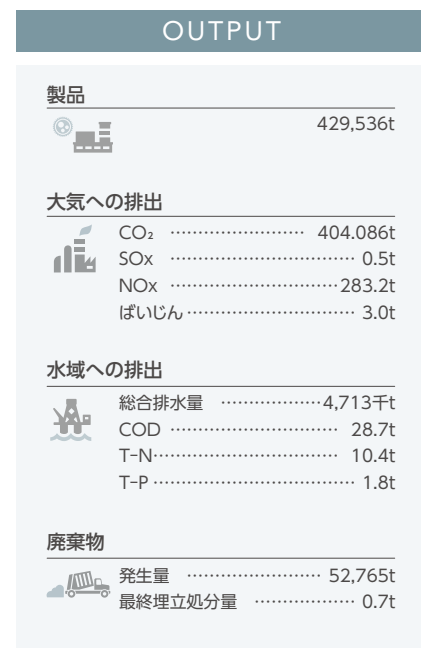
訂正箇所 2 P48 レスポンシブル・ケア 環境負荷実績フロー OUTPUT

【誤】

大気への排出：
CO₂ …… 404.086t
NOx …… 283.2t
ばいじん …… 3.0t

水域への排出：
総合排水量 …… 4,713千t

廃棄物：
発生量 …… 52,765t
最終埋立処分量 …… 0.7t



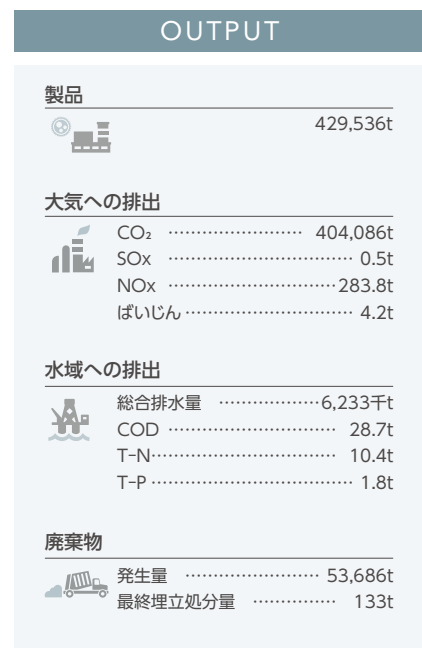
集計範囲：四日市工場、千葉工場
対象期間：2020年4月1日～2021年3月31日

【正】

大気への排出：
CO₂ …… 404,086t
NOx …… 283.8t
ばいじん …… 4.2t

水域への排出：
総合排水量 …… 6,233千t

廃棄物：
発生量 …… 53,686t
最終埋立処分量 …… 133t



集計範囲：四日市工場、千葉工場
対象期間：2020年4月1日～2021年3月31日

訂正箇所 3 P48 レスポンシブル・ケア 環境会計 対象期間

【誤】

対象期間：2020年1月1日～2021年12月31日

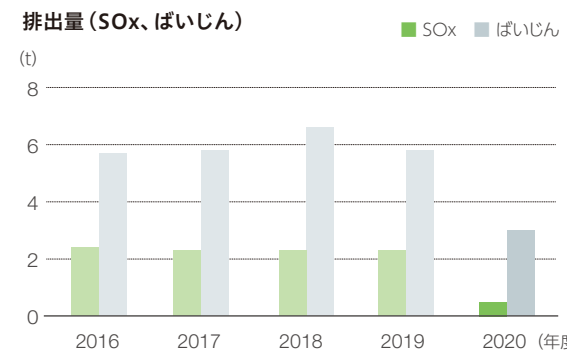
【正】

対象期間：2020年1月1日～2020年12月31日

訂正箇所 4 P50 レスポンシブル・ケア 環境への排出量の削減 大気汚染物質 排出量 (SOx、ばいじん) グラフ ばいじん排出量

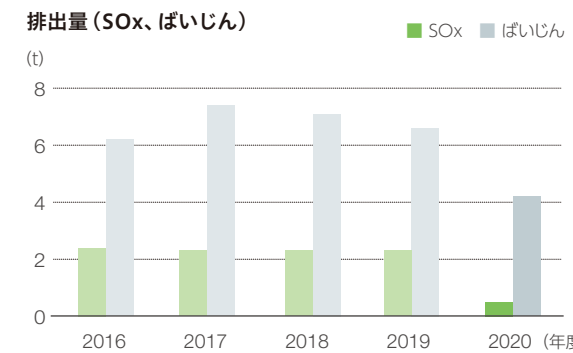
【誤】

2016年度 5.7t
2017年度 5.8t
2018年度 6.6t
2019年度 5.8t
2020年度 3.0t



【正】

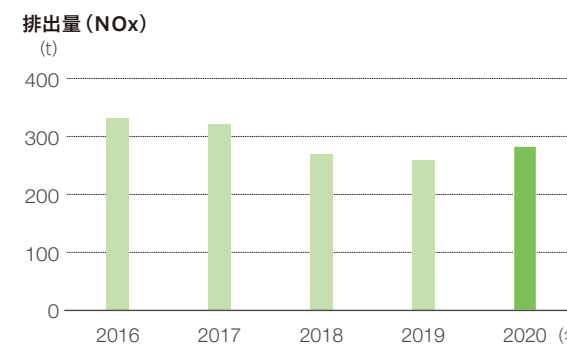
2016年度 6.2t
2017年度 7.4t
2018年度 7.1t
2019年度 6.6t
2020年度 4.2t



訂正箇所 5 P50 レスポンシブル・ケア 環境への排出量の削減 大気汚染物質 排出量 (NOx) グラフ

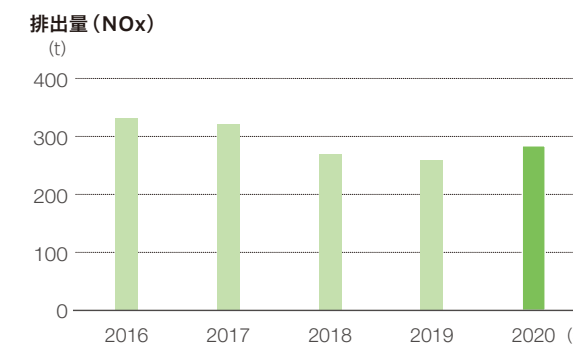
【誤】

2020年度 283.2 t



【正】

2020年度 283.8 t



訂正箇所 6

P50 レスポンシブル・ケア 環境への排出量の削減 大気汚染物質
地域との協定値と年間の最大値

【誤】

四日市工場 NOx 最大値 28.7kg/h

地域との協定値と年間の最大値

	SOx		NOx		ばいじん ^{*1}	
	協定値	最大値	協定値	最大値	協定値	最大値
四日市工場	1.0 Nm ³ /h	0.0 Nm ³ /h	53.3 kg/h	28.7 kg/h	0.025 g/Nm ³	0.002 g/Nm ³
千葉工場	9.0 Nm ³ /h	0.1 Nm ³ /h	12.0 Nm ³ /h	2.3 Nm ³ /h	4.5 kg/h	0.5 kg/h

※1 ばいじん：四日市工場では装置ごとの濃度規制となっており、代表として発電ボイラーの値を示しています。

【正】

四日市工場 NOx 最大値 45.5kg/h

地域との協定値と年間の最大値

	SOx		NOx		ばいじん ^{*1}	
	協定値	最大値	協定値	最大値	協定値	最大値
四日市工場	1.0 Nm ³ /h	0.0 Nm ³ /h	53.3 kg/h	45.5 kg/h	0.025 g/Nm ³	0.002 g/Nm ³
千葉工場	9.0 Nm ³ /h	0.1 Nm ³ /h	12.0 Nm ³ /h	2.3 Nm ³ /h	4.5 kg/h	0.5 kg/h

※1 ばいじん：四日市工場では装置ごとの濃度規制となっており、代表として発電ボイラーの値を示しています。

訂正箇所 7

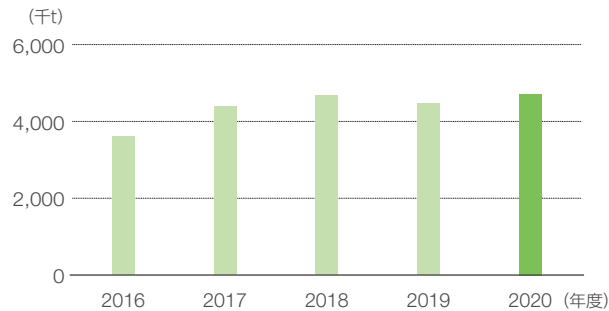
P50 レスポンシブル・ケア 環境への排出量の削減 水質汚濁物質
排出量(総合排水量) グラフ

【誤】

グラフ縦軸の単位(千t)：
0・2,000・4,000・6,000

2016年度 3,617千t
2017年度 4,395千t
2018年度 4,673千t
2019年度 4,468千t
2020年度 4,713千t

排出量(総合排水量)

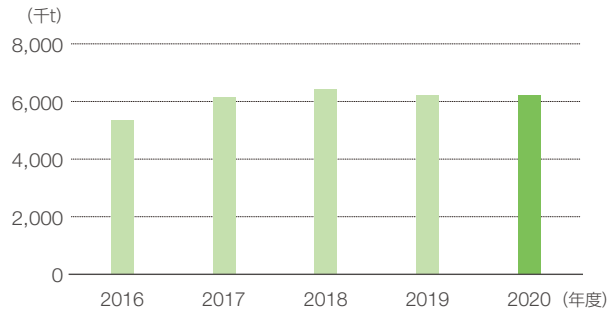


【正】

グラフ縦軸の単位(千t)：
0・2,000・4,000・6,000・8,000

2016年度 5,369千t
2017年度 6,147千t
2018年度 6,425千t
2019年度 6,220千t
2020年度 6,233千t

排出量(総合排水量)



訂正箇所 8

P50 レスポンシブル・ケア 環境への排出量の削減 廃棄物
廃棄物発生量・排出量・最終埋立処分量 グラフ

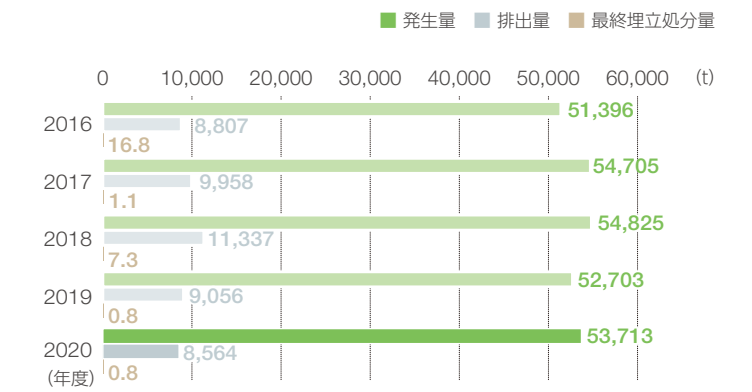
【誤】

<発生量>
2019年度 52,703t
2020年度 53,713t

<排出量>
2019年度 9,056t
2020年度 8,564t

<最終埋立処分量>
2016年度 16.8t
2017年度 1.1t
2018年度 7.3t
2019年度 0.8t
2020年度 0.8t

廃棄物発生量・排出量・最終埋立処分量



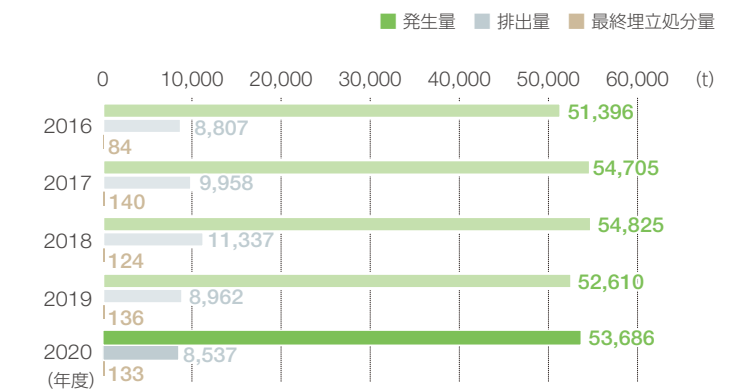
【正】

<発生量>
2019年度 52,610t
2020年度 53,686t

<排出量>
2019年度 8,962t
2020年度 8,537t

<最終埋立処分量>
2016年度 84t
2017年度 140t
2018年度 124t
2019年度 136t
2020年度 133t

廃棄物発生量・排出量・最終埋立処分量



訂正箇所 9

P50 レスポンシブル・ケア 環境への排出量の削減 廃棄物
リサイクル量・リサイクル率グラフ

【誤】

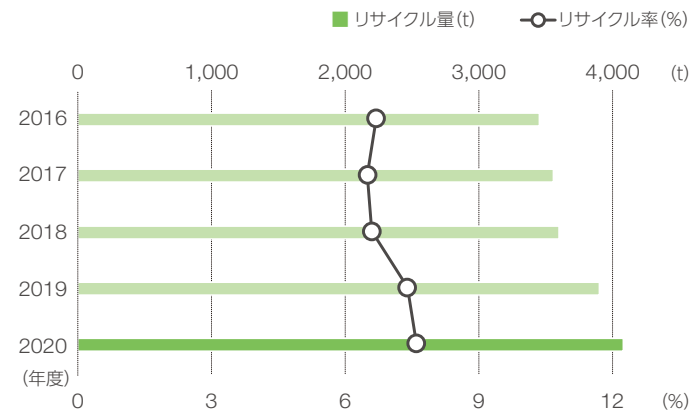
<廃棄物のリサイクル量>

2016年度	3,452t
2017年度	3,557t
2018年度	3,559t
2019年度	3,901t
2020年度	4,080t

<廃棄物のリサイクル率>

2016年度	6.7%
2017年度	6.5%
2018年度	6.6%
2019年度	7.4%
2020年度	7.6%

リサイクル量・リサイクル率



【正】

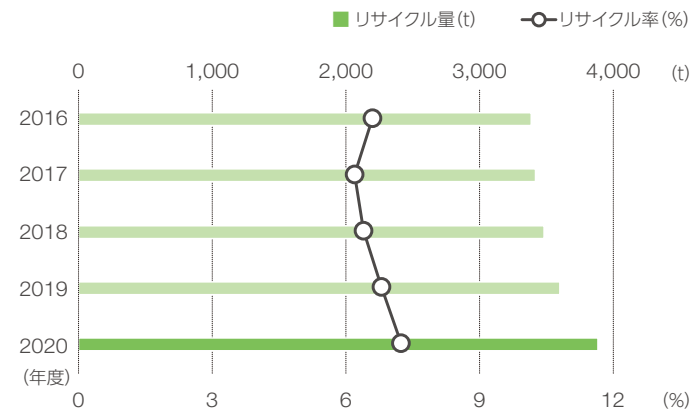
<廃棄物のリサイクル量>

2016年度	3,386t
2017年度	3,418t
2018年度	3,482t
2019年度	3,600t
2020年度	3,885t

<廃棄物のリサイクル率>

2016年度	6.6%
2017年度	6.2%
2018年度	6.4%
2019年度	6.8%
2020年度	7.2%

リサイクル量・リサイクル率



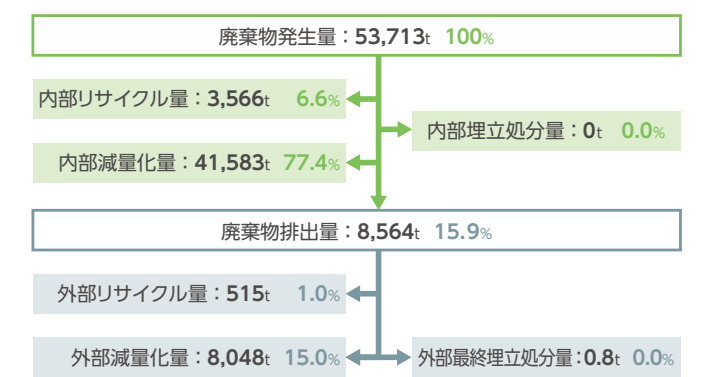
訂正箇所 10

P51 レスポンシブル・ケア 環境への排出量の削減 廃棄物
廃棄物処理の流れ

【誤】

廃棄物発生量:	53,713t	100%
内部減量化量:		77.4%
廃棄物排出量:	8,564t	15.9%
外部リサイクル量:	515t	1.0%
外部減量化量:	8,048t	15.0%
外部最終埋立処分量:	0.8t	0.0%

廃棄物処理の流れ



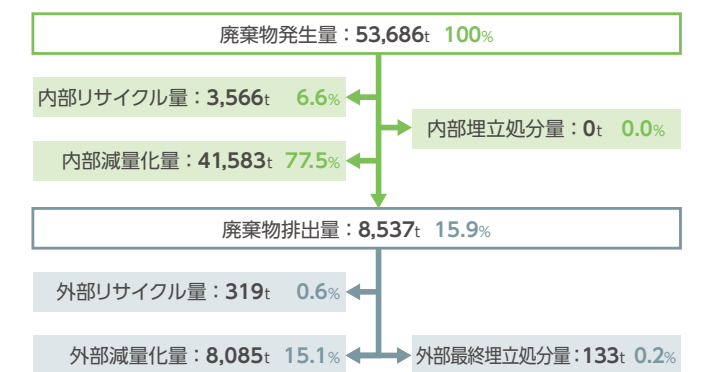
※四捨五入により、合計値が一致しない場合があります。

集計範囲：四日市工場、千葉工場
対象期間：2020年4月1日～2021年3月31日

【正】

廃棄物発生量:	53,686t	100%
内部減量化量:		77.5%
廃棄物排出量:	8,537t	15.9%
外部リサイクル量:	319t	0.6%
外部減量化量:	8,085t	15.1%
外部最終埋立処分量:	133t	0.2%

廃棄物処理の流れ



※四捨五入により、合計値が一致しない場合があります。

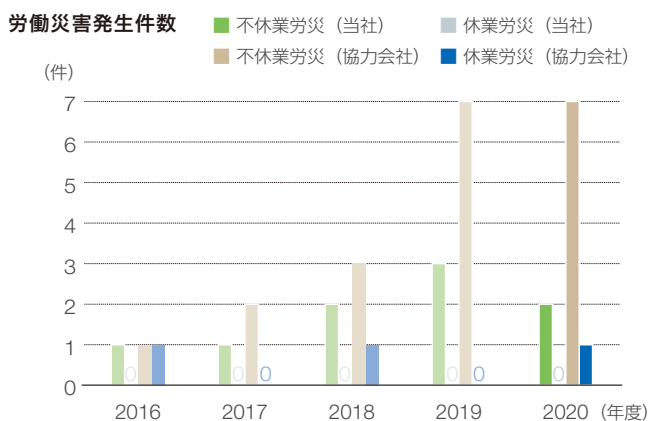
集計範囲：四日市工場、千葉工場
対象期間：2020年4月1日～2021年3月31日

訂正箇所 11

P52 レスポンシブル・ケア 労働安全衛生
労働災害発生件数グラフ

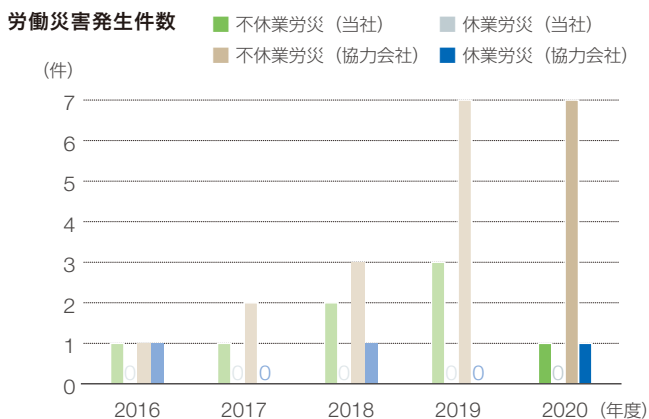
【誤】

2020年度 不休業労災(当社) 2件



【正】

2020年度 不休業労災(当社) 1件



訂正箇所 12

P52 レスポンシブル・ケア 労働安全衛生
グラフの注釈

【誤】

※労災関連の3グラフは、
集計範囲：KHネオケムの全事業場
対象期間：1月1日～12月31日

【正】

※労災関連の3グラフは、
集計範囲：労働災害発生件数は全事業場
度数率(休業労災)および強度率は四日市工場、千葉工場
対象期間：1月1日～12月31日